

地球温暖化防止

エコラム ECO-LUMN

Vol.78

問 地球温暖化対策室

☎ ②5100



水源の森植樹祭

去る7月28日の豪雨は山口市、萩市などに大きな被害を与え、山口線が不通になっています。前にも平成21年・22年と県内に大きな被害を与えた豪雨があり、気候変動や治水対策に関心が寄せられています。

森林は、樹木の成長により温暖化の原因である二酸化炭素を吸収固定し、蒸発散作用により自然環境の調節をしています。また、緑のダムと呼ばれるように、土壤に雨水をたっぷりと蓄えることによって川の流量を一定に保ち、洪水や渇水を緩和し、併せて水質を浄化する機能を持っています。

このような働きのある河川上流域の森林は「水源かん養林」と呼ばれ、清淨で豊かな水源を確保する上で大変重

要なものです。

多種多様な生物を育み、心身の癒しの場となるなど多くの環境保全機能を果たしている森林は、私たちが安全で快適な生活を送るために欠かせないものです。

今年も錦町の羅漢山において、小学生と一緒にコナラやヤマザクラなどの広葉樹を植える「岩国市水源の森植樹祭」が10月17日(木)(予備日11月21日(月))に開催され、約600本の苗木を植樹する予定です。

小学生と一緒に植樹していただけるボランティアを募集しています(詳細は4ページに掲載)。

秋空の下、皆さん一緒に植樹をしてみませんか。

ごみ

ちょっと気にして、
もっと気にして!

問 環境事業課 ☎ ③5304
総合支所



▲ホームページに掲載されている
「家庭ごみ分別早見表(50音順)」

■ごみ処理家計簿

減量効果		7月分(前年同月比)
増	処理費用換算	+ 847万円
減	排出量(1人1日当たり)	979g(+ 59g)

※処理費用は、処理に要する経費と排出量から単純に計算したもので、実際の金額とは異なります。